

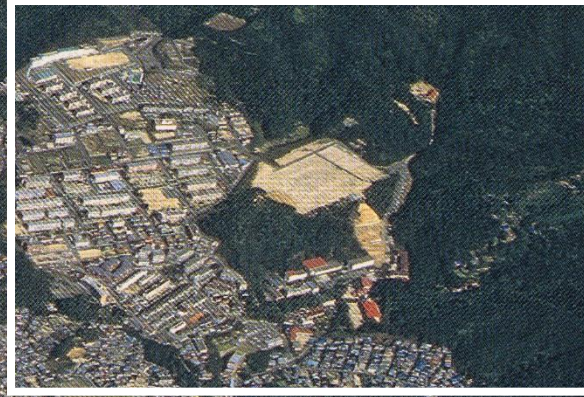
# 自然は偉大なる先生

広島女学院ゲーンズ幼稚園

園長 高田憲治



# 広島女学院ゲーンズ幼稚園



JR広島駅





# 1994年頃の園庭



# 1. 遊べる環境づくり

自然的要素を量的に拡大させたい・・・

キーワード

森の幼稚園

ビオトープ

里山空間



① 緑いっぱいのお園庭にしたい

# 1994年頃の園庭



1994.5.3



2002年5月



2002 5 5



2008年6月





1994年





2002年



2002 5 5



2008年6月





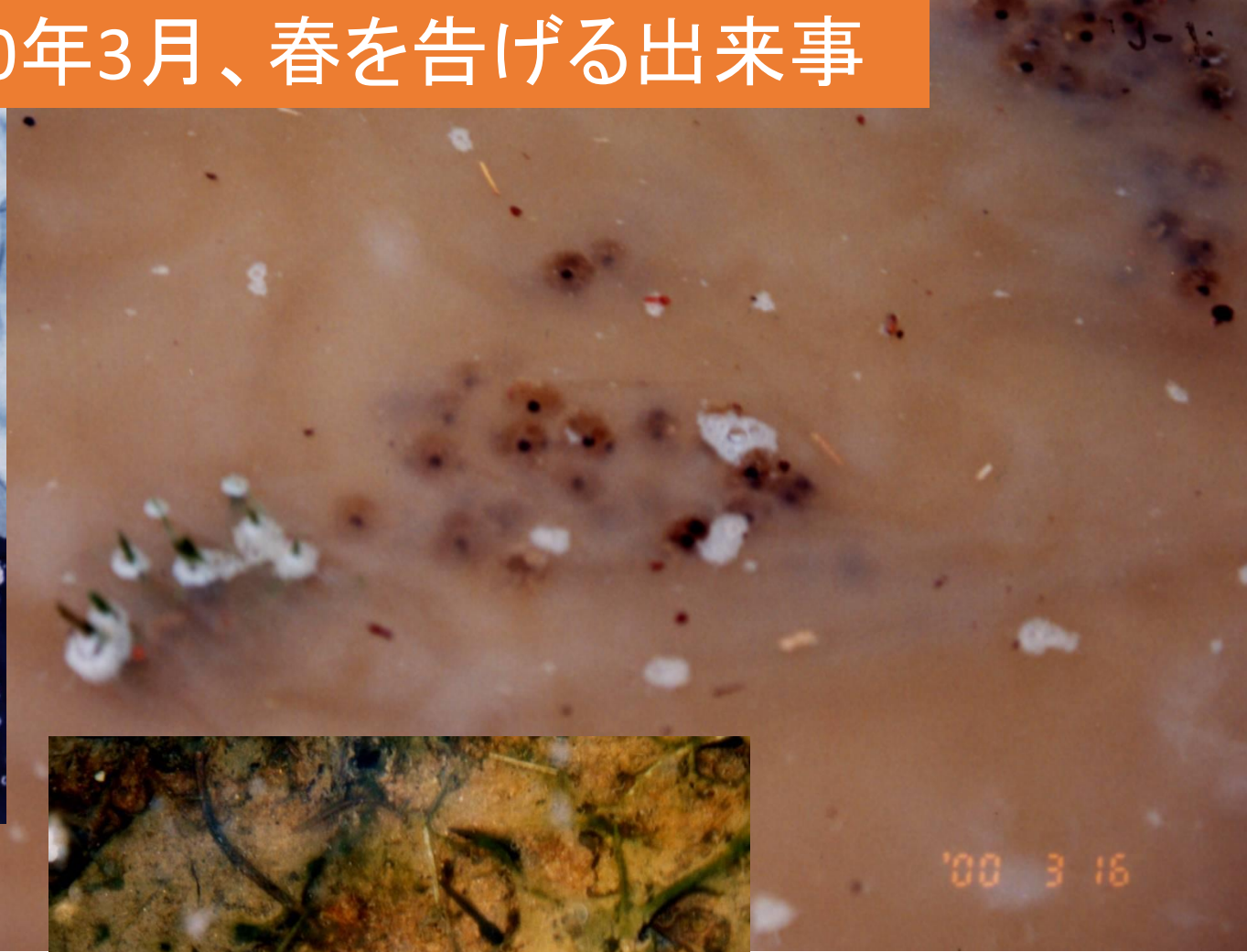
## ②水辺空間をつくりたい！



大人が造らなくても、子どもたちは自然の中で川遊び。



2000年3月、春を告げる出来事



それは水たまりに産み付けられたカエルの卵からはじまった。



1年間、子どもや保護者、地域の各専門家など多くの人と話し合い...







協力し合い、試行錯誤しながら...

2001 2 22





子ども達の作業工程、終了！

2001 2 23





2001

# 大人たちにバトンタッチ！



2001 2 24



2001 2 25



2001 2 25





2001年3月 誕生から1週間

2001 3 4





2001年5月 2ヶ月半

2001 5 9





2001年9月 7ヶ月目

2001 9 26





2004年6月 3年半後



2008年6月





### ③森の遊びに出かけたい！













## 2. 自然から学んだこと

①大きな木を植えるのはやめよう！



樹を植えると森の幼稚園になるのでは...









枝からもいですぐにほおぼる！



お店で買うくだものよりあまい！冷蔵庫で冷やさなくてもうまい！



# 一本の木から教えられたこと

## ケヤキの木の物語



2002 4 22



# 植樹計画

森の幼稚園にしたい！！

子ども達のために！

大きな木がほしい！

自然が豊になる...

大きな木は豊かな自然の象徴・・・





# 植樹のため小さく刈り込まれた根 根の周りに埋め込まれた化学肥料



大地に根付かない。不自然な“自然”



小さな木の実、種。それは大きな可能性を持つ小さいのち。



森は造るものではなく、  
そだつもの。

はやす⇒林

もり上がる⇒森

目には見えないけれど、  
大切な根。

根を育てる保育のわざ







# 一人ひとりの 子どものドラ マ！



育つものは育つ。この大地、気候に合わないものは育たない。



木を植えてできるのは 林の幼稚園

森は 種が落ち、根付き、  
芽吹き、自ら樹木が育つ





ケヤキ

ゲーンズ生まれのアベマキ







②自然に負荷をかけない





クロスジギンヤンマの産卵シーン





2003 6 15



2003 6 15

羽化





モリアオガエルの卵



いつのまに… 絶滅危惧種のコオイムシまで



子どもの遊び場で、もまれながらもタフなコオイムシ





ホタルの幼虫 放流



# ホタル観察会

ホタルが舞い飛ぶ園庭が素敵なのか？



2003 5 26

人間の身勝手な思いとホタルにとっての居心地。



空間的にも心理的にも境界線のない

幼稚園の遊び空間としてのビオトープ



2001 10 5





子どもと水棲動物、植物が共存できる空間







# 子どもも生態系の一部



先にルールありきではない。





子どもが主人公の生態系



# 川の生き物観察会 & 土さらい





1年間で 水深 2, 3センチまで 浅くなる





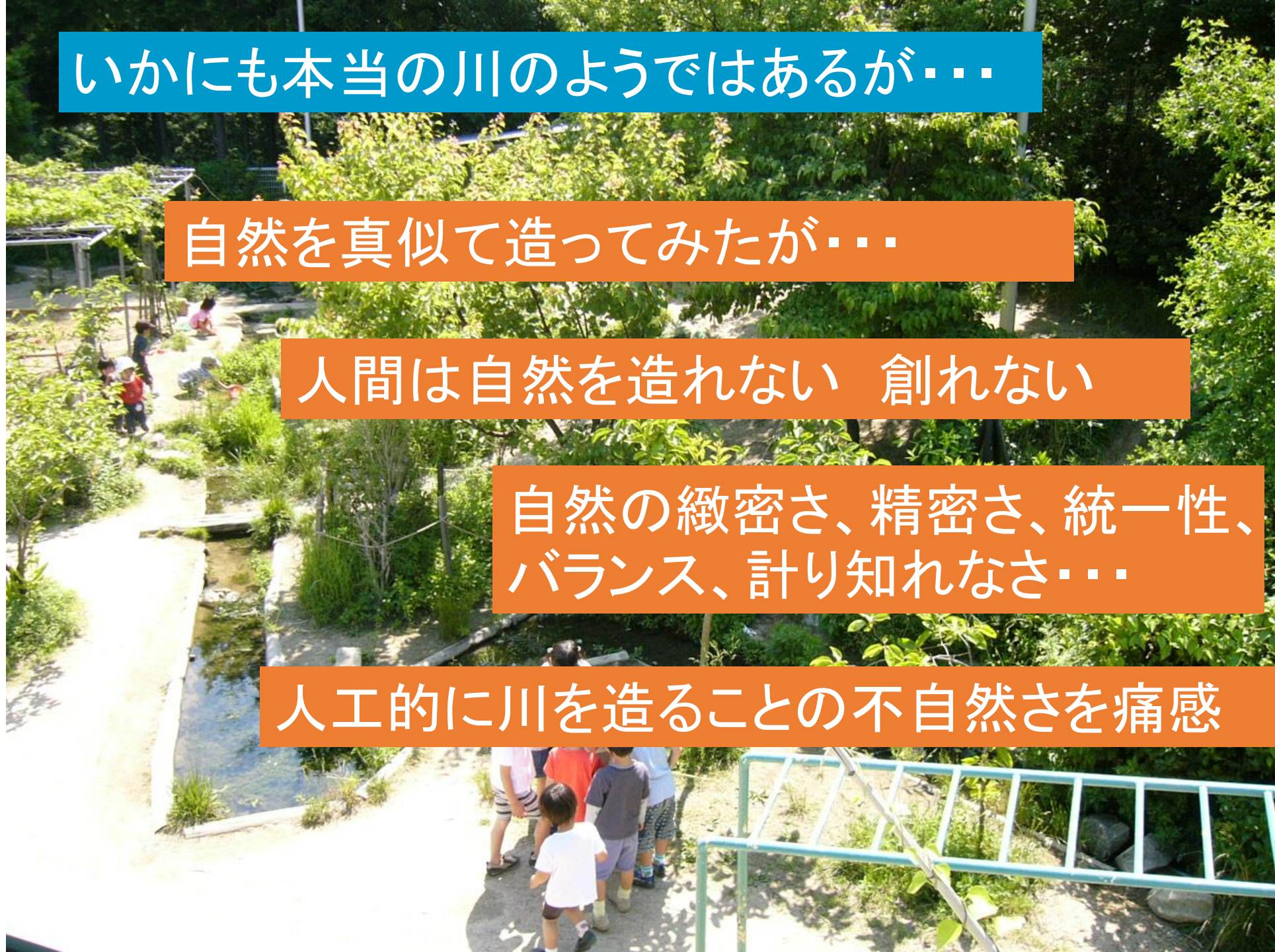
いかにも本当の川のようにはあるが...

自然を真似て造って見たが...

人間は自然を造れない 創れない

自然の緻密さ、精密さ、統一性、  
バランス、計り知れなさ...

人工的に川を造ることの不自然さを痛感





## ホタルプロジェクト パート2

地域の川をきれいにして、ホタルを呼び戻すことに。

合自然性：身を委ねることで 不自然さに気づき  
あるべき姿へ自然が導いてくれる

自然の教育力







# ③森での遊びとリスクマネジメント

スキー場も海水浴場もある広島県

海も山も川も街もある広島県

都市空間のすぐそばに野生動物の生息域



# マダニもマダニもイノシシもアナグマも...





















大人はきちんと正しい情報を知っておく

よく知っている人と出会う・友だちになる

危ない！ということを知っておく

匙加減

子どもを信頼すること、根拠のない信頼・過信  
しないこと、過保護にならないこと、転んだ先の杖





ツマグロヒョウモン





### 3. 自然体の保育で、本当の生きる力を育む

自然を不自然に取り扱うのを極力避ける

自然は 雄弁な 間違ふことのない教師

センスオブワンダー 自然と対話する力

自然に委ねる 子どもを信じて待つ



























幸せのものさし 何処にでもある自然 そこにある自然と向き合う姿勢



大切なのは...



自然観 生命観 人間観 教育観 保育観